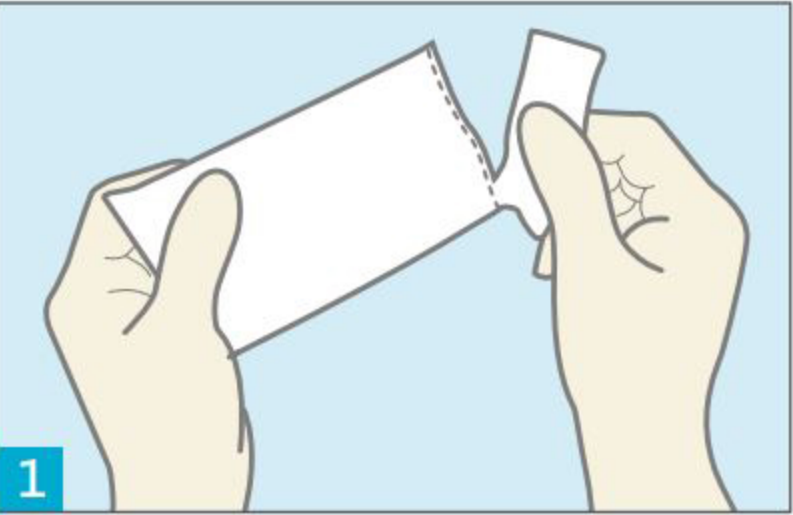
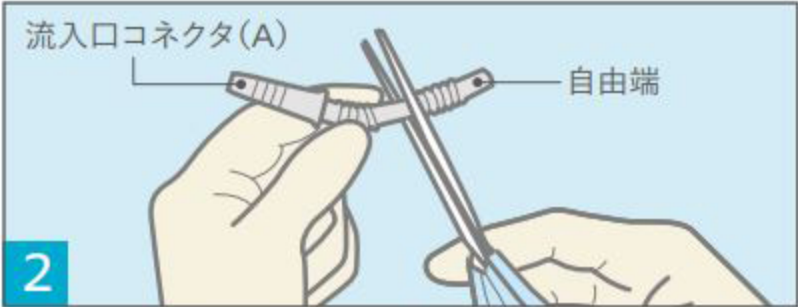


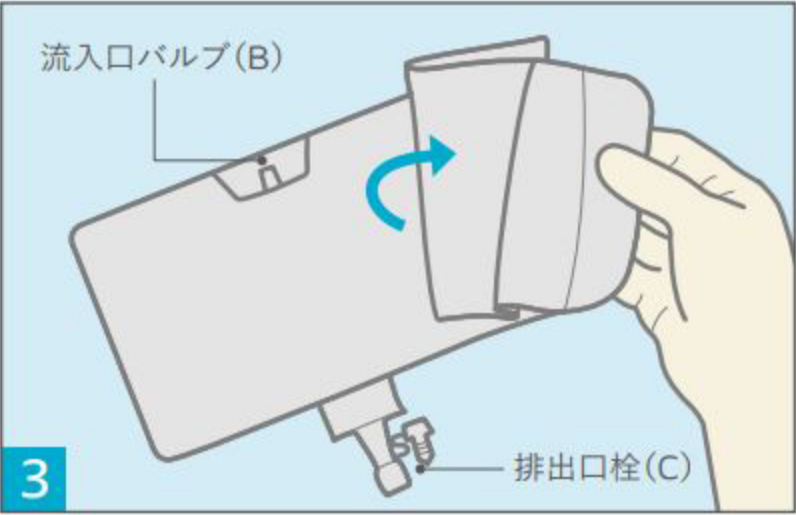
コンビーン アクティブ レッグバッグの装着と使用方法



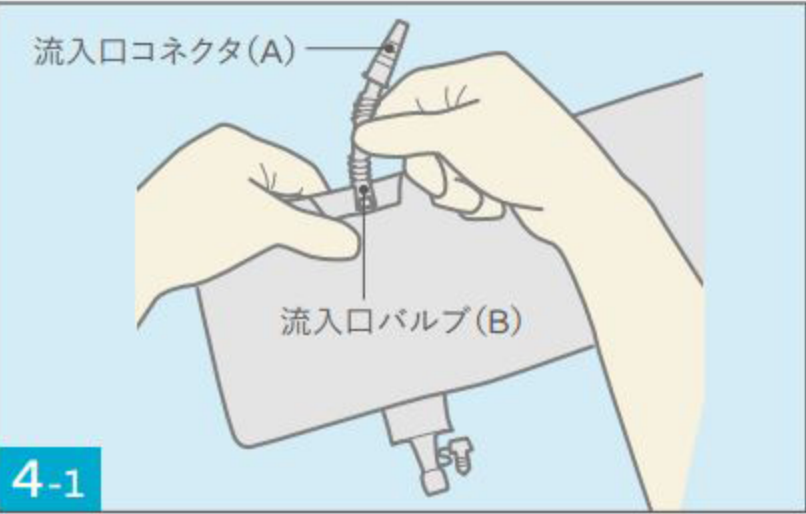
1
パッケージを開けます
パッケージを、ミシン目に沿って開けます。
レッグバッグとチューブをそれぞれ取り出します。



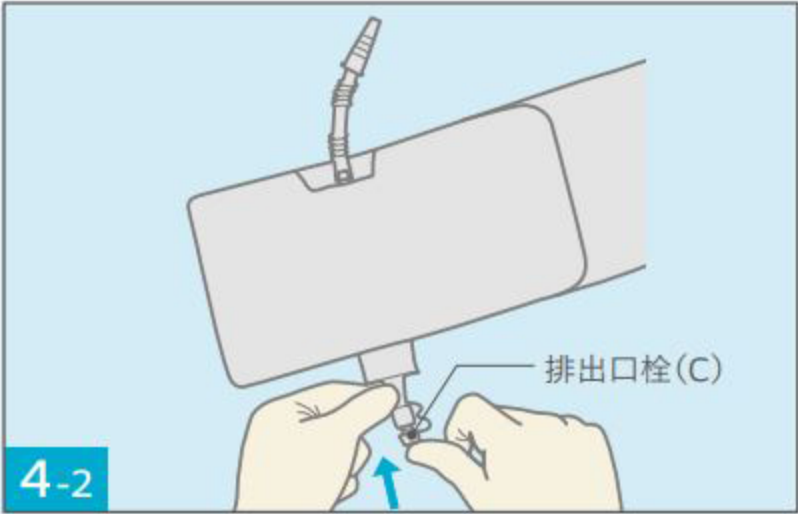
2
チューブの長さを調節します(必要な場合)
チューブには、滑らかな部分とじゃばらの部分があり、一方の端には、流入口コネクタ(A)がついています。好みにより、チューブの長さを短くすることもできます。チューブを短くするには、はさみで、自由端側から一番目のじゃばらチューブ部分のすぐ後を切ります。滑らかな部分は、できる限り長く残してください。そうすることで、レッグバッグとチューブの接続を確実に行えます。



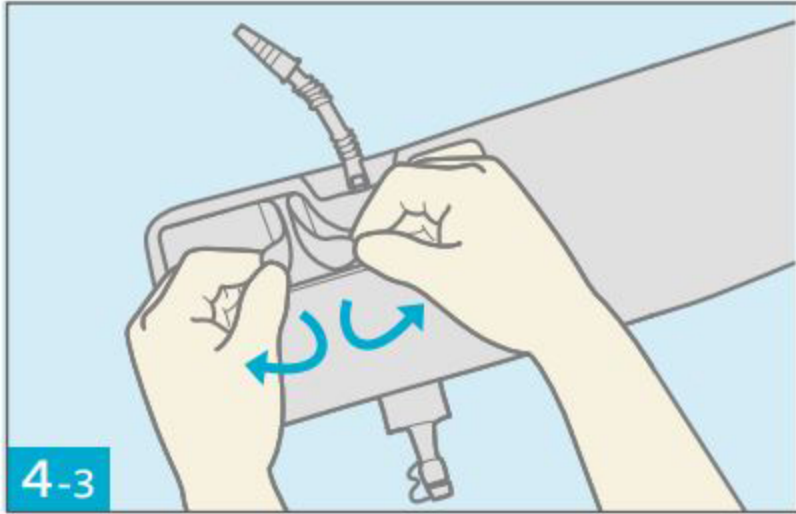
3
流入口バルブ(B)と排出口(C)の位置を確認します
レッグバッグを広げ、流入口バルブ(B)と排出口栓(C)の位置を確認します。



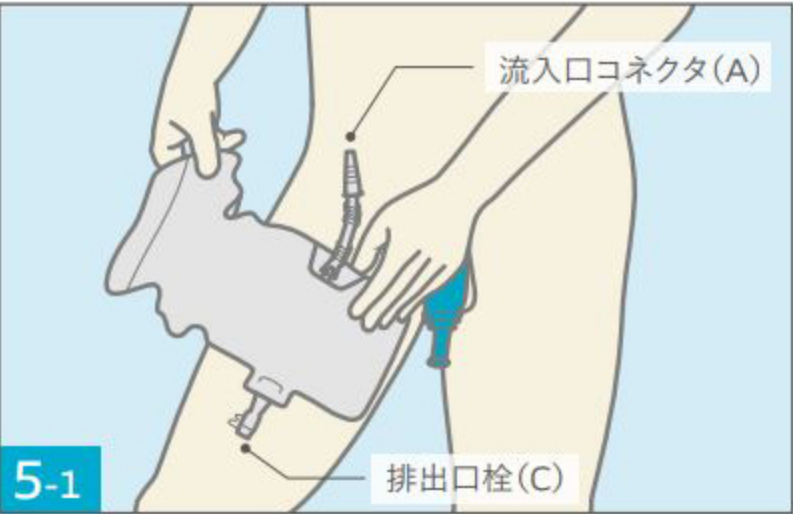
4-1
レッグバッグの装着準備-1
チューブを流入口バルブ(B)に接続します。



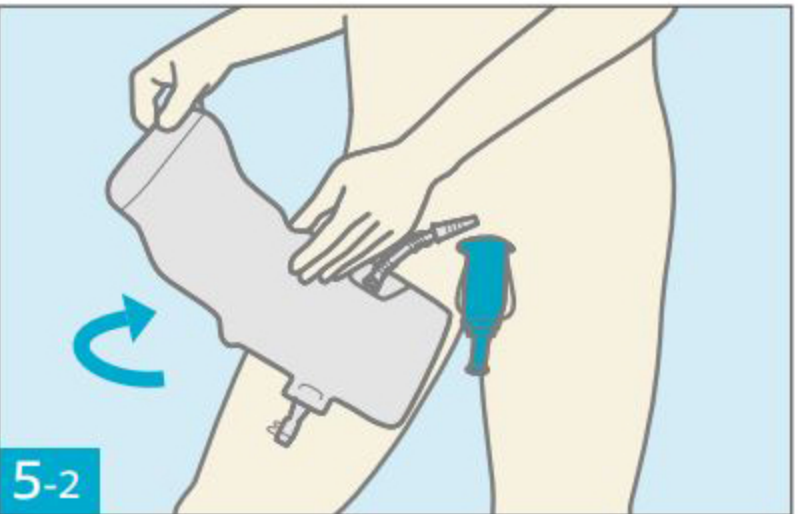
4-2
レッグバッグの装着準備-2
排出口栓(C)を閉じます。



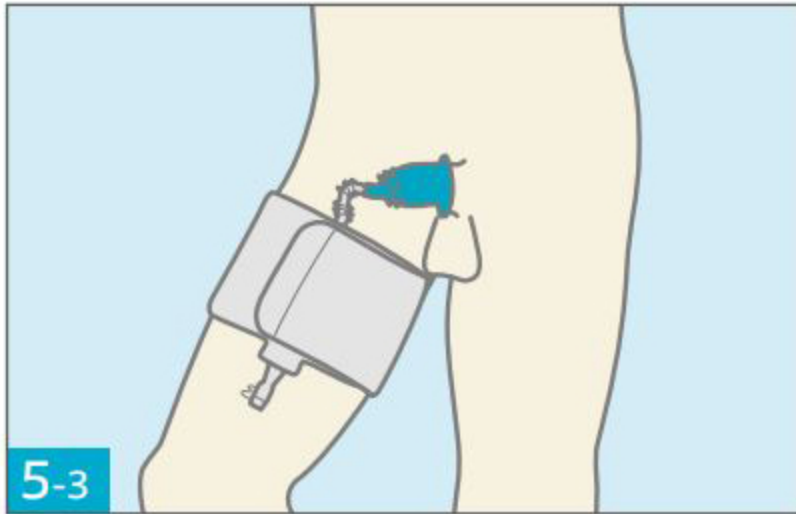
4-3
レッグバッグの装着準備-3
蓄尿袋裏面の粘着パッチの保護フィルムをはがします。



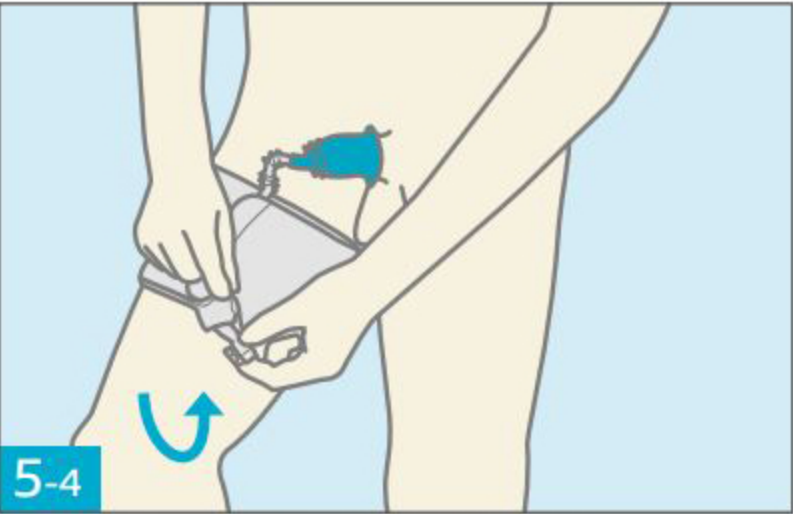
5-1
レッグバッグの装着(右腿)-1
流入口コネクタ(A)を上向きに、排出口栓(C)を下向きにしてレッグバッグを持ちます。レッグバッグは右腿の肌に直接つけます。レッグバッグの位置を決めます。腿の上部、陰茎部のすぐ下の腿内側の中央に、流入口コネクタ(A)が位置するようにします。
※レッグバッグを初めて取り付ける時には、最適な位置が見つかるまで、何度か位置を変えてみましょう。



5-2
レッグバッグの装着(右腿)-2
腿にバンドの長い部分を巻き付け、目の粗い布部分でバンド端を固定します。
※粘着パッチによりレッグバッグが所定の位置に保持されるので、バンドをきつく巻きすぎないようにしましょう。



5-3
レッグバッグの装着(右腿)-3
レッグバッグの流入口コネクタ(A)と、採尿器排出口をしっかりと接続します。



5-4
レッグバッグの装着(右腿)-4
装着を快適に、また目立たないようにするために、排出口栓は上向きに折り、レッグバッグと伸縮バンドの間にに入れて隠します。



6
中身の廃棄
レッグバッグの容量は250mlです。レッグバッグは満杯になる前に空にしてください。排出口栓(C)を引き出し、便器に向けます。排出口栓(C)のチューブの柔らかい部分を指で挟み、もう一方の手で、栓を開けます。柔らかい部分を挟んでいる指を徐々に開き、尿を流します。レッグバッグを空にした後は、排出口栓を必ず閉じてから、伸縮バンドの下に戻します。レッグバッグは通常の家庭ゴミと一緒に廃棄できます。お住まいの自治体の規制に従って廃棄してください。本製品は、トイレに流さないでください。

この製品は、
日中用です。

長期間の使用は製品の劣化による漏れや臭いなどの原因となります。
※尿路ストーマ用装具との接続は推奨しておりません。